

令和5年度

東松山市立桜山小学校

さくらやま

希少野生生物の保護活動



第4学年

特色

- 校区内の埼玉県こども動物自然公園に生息する絶滅危惧種・トウキョウサンショウウオの共同保全に取り組んでいる。春に園から預かり孵化させた幼生を4年生が育て、7月に園内の生息地に放流している。市内の別の学校から引き継ぎ、今年で5年目（本校3年目）の取り組みで、園内のトウキョウサンショウウオの生息数は安定して増加傾向にある。

児童の感想

- 放流するのは悲しかったけれど、元気に育ってほしいです。
- トウキョウサンショウウオを大事にするだけでなく、まわりのかんきょうも大切にしていきたいと思いました。
- 自分もかんきょうをささえていくために、さまざまな活動にさんかしていきたいです。

成果

- 自分たちが育てたトウキョウサンショウウオを生息地に放流することで、トウキョウサンショウウオだけを守るのでは不十分で、生息地の環境をまるごと守ることが必要であることに気づく児童が多く見られた。